

平成19年11月28日  
独立行政法人  
日本原子力研究開発機構  
敦賀本部

高速増殖原型炉もんじゅの耐震安全性評価結果の報告時期変更について  
(お知らせ)

日本原子力研究開発機構は、平成18年9月の「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」等の改訂に伴う経済産業省原子力安全・保安院からの指示を受け、平成18年10月に同院へ提出した「高速増殖原型炉もんじゅの耐震安全性評価実施計画書」に基づき評価を実施しておりました。また、本年7月31日、経済産業省原子力安全・保安院より、平成19年新潟県中越沖地震を踏まえた耐震安全性の確認の指示を受け、高速増殖原型炉もんじゅの耐震安全性評価実施計画書の見直し検討結果について、8月20日、同院に報告し、本年12月に耐震安全性評価の報告を行うべく作業を進めてきました。

しかしながら、地質調査データのより一層の充実を図るための調査を継続していること、また、国が設置している委員会において、新潟県中越沖地震で得られた知見が12月中にも示される状況となり、この知見を「もんじゅ」の耐震安全性評価に反映する必要があることから、「もんじゅ」の耐震安全性評価の報告時期を変更し、来年3月までに報告することと致します。

本日、経済産業省原子力安全・保安院、福井県及び敦賀市に報告しましたので、お知らせ致します。

なお、今回の耐震安全性評価の報告時期変更によっても、「もんじゅ」全体の工程については変更することなく、予定通り平成20年10月頃の性能試験開始を目指して、安全を最優先に透明性を確保しつつ、「プラント確認試験」を着実に進めて参ります。

以上

添付：耐震安全性評価実施工程（変更）

耐震安全性評価実施工程(変更)

実施項目	工 程
地質・地盤調査	<p>▼ H18年9月 耐震安全性評価指示</p> <p>▼ H19年7月 平成19年新潟県中越沖地震 を踏まえた対応について(指示)</p> <p>H19年9月</p>  <p>H19年12月</p>
耐震安全性評価	<p>H19年4月</p>  <p>H19年12月</p> <p>H20年3月</p>

(注1) 斜線部は従来の工程を示す。

(注2) 上記工程は、調査及び評価の進捗によって変更する場合がある。

以上